

# 郡南だより

磨く ~ 正しく 強く 新しく~ 凌霜の心

郡上市立郡南中学校  
美並町白山1331-1  
TEL: 79-2022 FAX: 79-9016  
Eメール: [gunnan-chu@gujo.ed.jp](mailto:gunnan-chu@gujo.ed.jp)

令和8年5月26日(火)発行

## ■個性を尊重し、色とりどりの集団になりたい

今年度の生徒会スローガンが「彩り (いろどり)」に決定しました。このスローガンには、生徒それぞれの個性である「色」を互いに尊重し合い、色とりどりのきれいな集団を目指したいという願いが込められていると、生徒会長が語ってくれました。



年度始めに、生徒の皆さんには「共感する力」と「寛容な気持ち」を大切にしてほしいと話しました。相手のよさを認め、存在を認め合い、仲間の思いを受け止めながら、互いの気持ちを理解し合うこと。その積み重ねが、一人一人の個性を大切に温かな集団づくりにつながっていくと考えています。



しかし、「色とりどりのきれいな集団」は、ただ個性を認め合うだけでできるものではありません。そこには、みんなで共有する大きな目標や強い願いが必要です。

現在、学校ではスマイルスポーツフェスティバル (体育祭) に向けた取組が始まっています。今年度のスローガンは「笑顔満開」です。このスローガンには、結果に関わらず全員が笑顔で最後までやり切ること、そして一人の笑顔が周囲へ広がり、みんなの笑顔につながってほしいという願いが込められています。

朝や昼休みには、校庭から縄跳び練習の声が聞こえてきます。耳を澄ますと、「ごめん、ごめん。」「いいよ、ドンマイ。」「ハイ、ハイ。」「がんばれ!」「やったー。」と、仲間を思いやる声や励まし合う声が響いています。縄跳びが得意な子もいれば、苦手な子もいます。それでも、クラスの雰囲気を高めよう、仲間を励まそう、仲間の声に応えようという思いをもちながら、「みんなで縄跳びの記録を伸ばそう」という共通の目標に向かって挑戦している姿が見られます。

この取組を通して、どのクラスも、互いの違いを認め合いながら支え合う「色とりどりのきれいな集団」に近づいていくことでしょう。そして、その集団の中で自分自身の頑張りを実感し、安心感や達成感を得られるのではないかと思います。



器具の運搬。自分の担った役割をやりきる。



みんなで目標めざし、声をかけ合って。

体育祭当日は、生徒の皆さんの真剣な表情、そしてやり切った後の素敵な笑顔がたくさん見られることを、今からとても楽しみにしています。保護者の皆さん、地域の皆さんも、大きな声援をよろしくお願ひします。

スマイルスポーツフェスティバル  
6/4 (木) 8:30~11:30 ※予備日 6/5 (金)

## □森林資源の循環を目指して活動しました。

5月19日(火)、今年度も古川林業さんにご協力いただき、清水建設及び関係の会社の方々と植林作業を行いました。この取組は、循環型の木材活用を目指し、木材を必要とする企業側が森林資源再生に主体的に取り組む、「シミズめぐりの森」というプロジェクトです。当日は天候に恵まれ、爽やかな空の下での活動となりました。急な斜面での作業、張り巡らされる根っこに穴掘りを阻まれ、苦労する場面もありましたが、たくさんの苗木を植えることができ、充実感も得られたようです。今回植えた木が伐採時期を迎えるのは、1年生の皆さんが大人になってからです。森林を守っていくには、継続的な取組が必要であると実感することができたと思います。

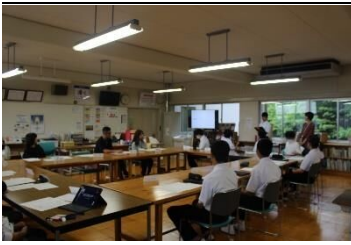


結構な斜面での作業です。



いつか、大きくなった木と出会いたい。

## □「こんな学校にしたい！」と願いを語りました。



PTA 役員の皆さんに感謝を述べる一幕も

5月21日(木)、PTA本部役員の方々と生徒会役員の皆さんとで「語る会」を行いました。この会は、前期生徒会の活動内容とそれに取り組む思いについて、保護者の方々に知っていただくとともに、いただいた意見やアドバイスを生徒会活動の一層の充実に役立てることをねらいとしています。そのねらいのとおり、生徒会執行部・各委員長は、「こんな学校にしたい！」という願いと共に、具体的な活動について説明を熱心してくれました。「どうしたら合唱が高まるのか…」「生活習慣についての取組をどう進めたら…」など、自ら助言を求める姿、役員さんの「ペットボトルキャップの回収、広く周知するためには？」や「PTAとして何か手助けをしたいが、何か必要な物は？」などの質問にも臨機応変にはっきりと答える姿にリーダーとしての気概ややる気が感じられました。PTAと生徒会の連携を今後も大切にしていきたいと思います。

## □相談体制を整えています。

5月より、相談員による全校生徒対象の「体験相談」を開始しました。この取組は昨年度までも行っておりましたが、悩み事や困り事ができたときに自分から相談できるよう、まずは相談員との繋がりをつくることを目的としています。多少照れや戸惑いがありながらも、どの生徒も自分のことをお話してくれるようです。また、希望する生徒・保護者の方には、スクールカウンセラーによるカウンセリングも実施しています。併せて、担任以外の教職員を相談相手として選択する「マイ・サポーター制度」も実施し、多くの職員目線で生徒の皆さんを支えていく体制を整えています。

なお今年度より、「スマイルステップルーム (SSR)」というスペースを開設しました。相談室の機能を拡充したものです。教室ではないところで落ち着いて過ごしたい、教室で学習するために一旦、学習のペースを整えたい等のニーズに合わせて使用できるスペースです。使用にあたっては、本人、保護者と学校との懇談を踏まえ、利用許可申請をしていただくという形になります。

様々な教育相談についてご要望等ございましたら、まずは学級担任にご相談ください。

